

ハグピア×NPO法人ADDS共同プロジェクト

～親子でまなぶ！！ABA個別療育～

ペアあすくプログラム説明会

日時
会場

2020年10月11日（日）10:00～11:00

社会福祉法人まつど育成会 児童発達支援事業所 ハグピア

この度、ハグピアは特定非営利活動法人ADDSと連携し、文科省の科学研究費に基づいて開発した早期療育プログラムを実施することとなりました。プログラムへの参加をご希望の方は、説明会にお越し下さい。

○対象：1歳半～就学前 ○期間：2020年11月～4月、2021年5月～10月

○開講曜日：火～土曜日 ○時間：週1回80分（親御さんへのフィードバックなども含む）

ペアあすくプログラムとは

発達に心配なお子さんに対し、ABAに基づく6ヶ月の個別療育を行い親子で学んで頂くプログラムです。

(1) ABAに基づく効果的な個別療育

担当するセラピストは、応用行動分析（ABA）に基づく療育研修を受けています。

また、AI-PA*（裏面参照）という包括的な課題リストに基づき、言語・コミュニケーションや認知、生活スキル等の獲得を丁寧に確実に支援します。定期的なスーパーバイズや記録の徹底により、効果の最大化を目指します。

(2) 親子共学

ご家庭でも無理なく楽しく療育を取り入れられるよう、療育体験やオンライン学習を並行して行っていきます。

(3) 客観的な評価

半年ごとに発達や行動の評価を行い、お子さん、親御さんの変化や強みを所見で共有させていただきます。



親御さんが学べる仕組み

お子さんが最も長い時間を過ごす場合は家庭であり、接する時間が長い方は親御さん。「どんなことが得意なの?」「困った行動はどう考えればいい?」といった疑問の答えを早くから知り、我が子の専門家になって頂くことは、お子さんの発達の貴重な糧になります。

(1) ネットで学ぶ! 楽しく療育

お子さんが療育を受けている傍らで、親御さんにはタブレットを使ったオンライン講習を受けていただきます。

(2) 療育シェアリング

毎回30分程度の療育体験を通じて、療育の方法や課題を共有します。ご家庭で簡単な宿題に取り組んだりすることで、お子さんの専門家になって頂くことを目指します。



お申込みはこちら

お申し込みは、下記までご連絡ください。

■担当者：福地奈理

（法人名）社会福祉法人まつど育成会
児童発達支援事業所 ハグピア

■住所 千葉県鎌ケ谷市佐津間字小池橋
1365番

■TEL 047 - 389 - 4172

■E-mail hugpeer@pinecone.or.jp

■HP www.pinecone.or.jp

主催：社会福祉法人まつど育成会
児童発達支援事業所ハグピア

共催：特定非営利活動法人ADDS



ADDS
Advanced Developmental
Disorders Support



エビデンスに基づいて保護者とともに行う 発達障害児の早期療育モデル実装プロジェクト

28年度科学技術振興機構研究開発成果実装支援プログラムに採択された
応用行動分析（Applied Behavior Analysis; ABA）を軸とした親子エン
パワメント型早期療育モデルを全国の地域に実装するプロジェクトです。

療育支援システムAI-PAC

NPO法人ADDSと慶應義塾大学が共同開発したエビデンスに基づく包括的な早期療育支援システムです。

- ▶ 学習基盤・コミュニケーション・視覚/運動・社会スキル・アカデミックの5領域600を超える発達課題
- ▶ 子どもに合わせたターゲット設定
- ▶ タブレットでの記録とデータ化
- ▶ 記録用紙作成や支援効果の蓄積、教材やモデル動画閲覧

親子エンパワメント型療育モデル 「ぺあすく」



AI-PACに基づくお子さんへの通所型個別療育を軸に、保護者が同時並行で支援知識や実践スキルを学び、お子さんのよき支援者となることをめざすプログラムです。療育体験やe-learningを活用して支援を行います。

「ぺあすく」における
保護者の療育体験



実装
支援

これまでの成果

親子エンパワメント型療育「ぺあすく」を約300家庭に提供した結果、子どもの発達指数や言語、コミュニケーション、保護者の療育スキルや知識にポジティブな変化が示されました。



全国の療育機関へ

横浜市南部地域療育センター、ぶりんぐあっぷちば子ども発達センター、児童発達支援センターゆーかりの森(兵庫)、徳島県教育委員会をはじめ、関東、香川、熊本など全国の公/民の療育機関へ実装を行ってきました。



実装プロジェクト主催

特定非営利活動法人法人ADDS

所在地: 〒167-0051 東京都杉並区荻窪5丁目16-14
カパビル5F

Mail: advanced@adds.or.jp

代表者: 竹内弓乃・熊仁美

事業概要: 児童発達支援事業・人材育成事業・研究開発事業・普及啓発事業

プロジェクト実装責任者

熊 仁美

NPO法人ADDS共同代表

慶應義塾大学社会学研究科訪問研究員・博士(心理学)

慶應義塾大学大学院心理学専攻博士課程修了。保護者が家庭で実践できる療育プログラムの研究開発と効果検証を進め、28年度科学技術振興機構研究開発成果実装支援プログラムに最年少で採択。「エビデンスに基づいて保護者とともに取り組む発達障害児の早期療育モデル」の責任者として全国で療育モデルの実装に取り組む。